

令和5年12月定例会会議録

大崎町教育委員会

○日 時 令和5年12月25日(月)  
15時30分から16時55分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	穂園 正幸
教育長職務代理者	溝口 信男
教育委員	二見 いすず
教育委員	小野 まゆみ
教育委員	吉田 博文

○関係者

管理課長	岡留 和幸
社会教育課長	鎌田 洋一
管理課庶務係長	井元 享一朗

○議事日程

1 開会

2 前回会議録の承認

3 委員の報告

4 教育長行政報告

5 報告

報告第 30 号 臨時代理の報告（令和 5 年度一般会計補正予算（第 6 号）に係る議案に関する町長への申し出）について

報告第 31 号 「第 20 回ソフトバレーボール大会」について

報告第 32 号 「令和 6 年 20 歳を祝う会」について

6 議案

議案第 15 号 大崎町教育振興基本計画策定委員会設置要綱（案）について

7 委員から提出された動議の討論等

8 その他

大崎町議会 12 月定例会の一般質問について（教育委員会関係）

9 翌月の行事等

10 閉会

○議決事項			
議案番号	件名	審議の状況	採決次第
議案第 15 号	大崎町教育振興基本計画策定委員会設置要綱（案）について	特記事項なし	原案可決

○会議要旨	
1	開会
教育長	ただいまから、12月定例会を始めます。
2	前回会議録の承認
教育長	異議なく承認
3	委員の報告
溝口委員	<p>12月9日(土)に開催された「持留小学校学習発表会」を観覧した。当日は、保護者や地域の方々を含めて50名前後の来場者であった。1年生の可愛らしい「はじめのことば」で始まり、また、演目の1・2年生の音読では、スラスラと読み方が出来るようになって成長した姿がみられた。3・4年生は、「夢に向かってはばたこう」という劇の発表で、自分が現在抱いている将来の夢を全員が発表する場面と、その夢が成長した暁に実際に夢をはたせるかどうかの場面をそれぞれが堂々と演じ、夢を持つことの大切さを感じる劇であった。合唱・合奏については、町の音楽発表会で発表された同じ曲であったが、その時よりも一段とよい音色が聞かれた。5・6年生は、「英語を楽しみましょう」との演目で、英語で好きな食べ物やスポーツ等を交えた自己紹介や、英語を楽しむ一口アドバイスなどを英語を使って発表していた。また、一輪車を使った曲芸も行われ、日頃の成果が感じられた。終わりの全体合唱では、歌声も元気があり、小規模校を感じさせない合唱であった。その他にも、夢彫刻等の展示もありとても素晴らしい学習発表会であった。</p> <p>12月10日(日)に大崎町中央公民館で開催された「人権フェスタ2023」の講演を聞きに行った。最初に、小学生の人権作文や中学生の標語の入選作品の発表と表彰式があり、その後5・6年生の人権作文の最優秀作品2名の朗読があった。大丸小5年生の作品「言葉のもつ力」、中沖小6年生の作品「ふつうって何」を題目に、日常生活の人との関わりの中で、人権について考えさせられたことや思いを綴った素晴らしい作文の朗読であった。また、講演では、「多様な性を知るLGBTQ+とは」を演目にして、一般社団法人LGBT-JAPANパートナーズの児島希望さんがお話しされた。児島さんは女性として生まれたが、現在は戸籍を変更し男性として生活しながら、LGBTQが「当たり前の個性として存在すること」を啓発し、特別扱いし</p>

ない社会を作ることを目的に、多くの職場や行政機関等で啓発活動がされているとのことであった。講演の内容としては、多様な性、多様な個性を受け入れる社会の大切さや、「自分らしく生きる」大切さを体験談を交えながら分かり易くお話しされ、自分自身もこのような講演を聴くのは初めてで大変感動した。LGBTQは、国内では10人に1人と多くの割合であるとのことで、日常何気なく自分から誰かを傷つけることのないよう、一人一人の個性を尊重していくことの大切さを学んだ講演会であった。

12月20日（水）に開催された「令和5年度大崎町青少年・一般海外研修派遣事業第2回実行委員会」に出席した。今回の協議では、今年度の事業経過報告、研修経費の自己負担率、次年度以降の計画についての議題が審議された。主な議題の「研修に伴う参加者の経費負担率について」は、現在本町は総経費の2分の1となっており、シアトル研修の場合、経費の値上げ等もあり40万円弱の高額自己負担となっている状況で、参加応募するに当たって家計の状況によって誰でも手を挙げられる状況にないことや、派遣事業目的の人材育成の観点からも、将来この町を担う高校生になるべく多く参加させたいとの主旨もあり、自己負担率の引き下げの意見を集約されたところであった。近隣の自治体の負担率は、現在、曾於市が2分の1、志布志市が3分の1となっており、大崎町の自己負担率を引き下げるのはどうかという意見もあった。次年度以降の研修先は、鹿児島県青少年国際協力体験事業実行委員会主催の「鹿児島県青少年国際協力体験事業」への参加活用を今後の検討事項とすることになった。

## 二見委員

11月29日（水）、大崎中学校3年生の接遇講習に行ってきた。毎年この時期に中学校から依頼があり伺わせていただいているが、その年々よって子供たちのカラーが違い、先生方からは、「今年の3年生は少しおとなしい」と伺ってはいたが、実習では皆さん大きな声が出せていたと感じた。その後、子供たちの講習を受講した感想をいただいたが、みんなそれぞれ感じるところはちゃんと感じ取って受け止めてくれており、これからまた頑張りたいという頼もしいメッセージが大半であったので、来年の春には、いい知らせがいっぱい届くのではないかと期待をしている。

12月10日（日）の「人権フェスタ2023」に参加したが、私も当事者の話を生で聞くのは今回が初めてで、今までの認識不足を確認することもでき学ぶところも大変多かった。中でも印象に残ったのは、「理解して、認めてほしいわけではなく、ただ一人の人間としてみんなと一緒になんだということ伝えたい」という話であった。また、講演の中で話された一つのエピソードの中で、手術費用を捻出するためにアル

<p>小野委員</p>	<p>バイトをしていたときに、お客さんから「あの人は男の人か女の人か賭けようぜ」という声が聞こえてきたこともあったとのことであった。知らないが故に、心無い言葉を使ってしまう可能性は私達にもあるわけなので、今後もこのことに関して一層理解を深めるために、いろんな話を聞いたり読んだりする必要があると思った。</p> <p>12月10日（日）の「人権フェスタ2023」に参加した。子供たちが堂々と発表している姿に感銘を受けた。また、スマホを持つすべての人がこのような考えを持ってくれたら、いろいろなトラブルがなくなるのかなと思った。また講演を聞いて、「普通という言葉が人を苦しめることがあるということ、自分らしく生きていることこそ普通である」という話に大変感銘を受けた。</p> <p>12月12日（火）に、曾於法人会で大崎・有明地区の小学校6校を訪問した。「税に関する絵葉書コンクール」の参加賞などの配布を行ったが、本町では野方小学校と大丸小学校の児童が佳作を受賞し、志布志市の有明地区原田小学校の児童が優秀賞を受賞した。大崎町は他の市町村に比べて、今回のイベントへの参加が少ないのが残念であった。参加が多い学校では、参加賞でも図書券500円分もらえることもあり、子供たちがとても意欲をもって取り組んでいるという校長先生の話聞き、大崎町の子供たちにもやる気を持たせるために、こういった取り組みに積極的に参加することも大事であると感じた。</p> <p>12月13日（水）、大崎中学校のロードレース大会が開催されたが、大崎中学校学校運営協議会の取り組みで配布した黄色の横断旗が、安全に実施するための誘導等で活用されていたのでよかった。</p> <p>12月18日（木）の朝、都萬神社に参拝したときに、大崎中学校の特別支援学級の生徒さんたちが、龍の絵を描いた壁画を奉納されているところであった。神社の壁に掲示されており、とても素晴らしい作品ですので、皆さんにもぜひ見ていただきたいと思う。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>12月10日（日）の「人権フェスタ2023」に参加させていただいた。私の職場でもLGBTQの職場研修を受けているが、自分なりに理解しているつもりであったが、今回の講演を聴かせていただき改めて気づかされることが多い講話であった。職場やあらゆる場面でも、正しい認識で対応できるように、今後もこのような研修や講演会等には積極的に参加したいと思った。</p>
<p>4</p>	<p>教育長行政報告</p>
<p>教育長</p>	<p>※資料に基づき報告</p>

	<p>12月1日 「こどもまんなか宣言」立会</p> <p>12月5日 町議会定例会（初日）</p> <p>12月6日 持留小学校学習発表会</p> <p>12月10日 人権フェスタを開催。LGBTQの講演で当事者の話を聞くことができた。多様性を理解するために、これからもいろんなことを知る必要があると感じた。</p> <p>12月11日～12日 三島村教育委員来町</p> <p>12月13日～14日 町議会定例会（一般質問）</p> <p>12月16日～19日 台湾出張（中学校間交流）</p> <p>12月20日 町議会定例会（最終日）</p> <p>同日 大崎町青少年・一般海外研修派遣事業第2回実行委員会</p> <p>12月21日 小学校校長との面談。来年度の人事構想等の確認。</p> <p>12月22日 終業式</p> <p>同日 中学校校長との面談。来年度の人事構想等の確認。</p> <p>同日 二十歳を祝う会ビデオ試写会</p> <p>12月23日 九州ブロック親善ドッチボール大会</p> <p>同日、 陸上自衛隊巡回演奏会に参加。</p> <p>12月25日～26日 学力アップセミナー</p> <p>同日 町長表敬訪問（野球全国大会出場中学校2年生）</p> <p>同日 教育委員会定例会</p> <p>※以下、今月の今後の行事予定。</p> <p>12月26日 教育事務所来庁</p> <p>同日 課長会</p> <p>同日 公民分館長会・忘年会</p> <p>12月28日 仕事納め式</p> <p>12月の主な行政報告は以上です。</p>
5	報告
<p>管理課長</p> <p>社会教育課長</p> <p>教育長</p>	<p>(1) 報告第30号 臨時代理の報告（令和5年度一般会計補正予算（第6号）に係る議案に関する町長への申し出）について</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>質疑はございませんか。</p>



<p>社会教育課長</p> <p>教育長</p>	<p>(2) 報告第 31 号 「第 20 回ソフトバレーボール大会」について 報告第 32 号 「令和 6 年 20 歳を祝う会」について</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>質疑はございませんか。</p>
<p>6</p>	<p>議案</p>
<p>管理課長</p> <p>教育長</p> <p>二見委員</p> <p>管理課長</p> <p>教育長</p>	<p>(1) 議案第 15 号 大崎町教育振興基本計画策定委員会設置要綱 (案) について</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>質疑はありませんか。</p> <p>委員会の委員は決まっているのか。</p> <p>これから委員の依頼をする予定です。</p> <p>この教育振興基本計画は、令和 7 年度から 11 年度にかけての非常に大切な大崎の教育の方向性を決めるもので、本委員会は大事な会となります。令和 6 年度中に計画を策定し、令和 7 年度からスタートできるよう進めてまいります。大崎町ならではの、大崎の色を出せる新しい計画に更新していきたいと考えています。キャッチフレーズについても、また新たに変更する予定です。</p> <p>他に質疑はございませんか。</p> <p>質疑なしと認め、議案第 15 号は原案可決とします。</p>
<p>7</p>	<p>委員から提出された動議の討論等</p>
<p>教育長</p>	<p>発言がないので、動議はないものとします。</p>
<p>8</p>	<p>その他</p>
	<p>(1) 大崎町議会 12 月定例会の一般質問について (教育委員会関係)</p>

<p>管理課長</p>	<p>今回大崎町議会 12 月定例会において， 1 名の議員から教育関連の質問があり， 町長及び教育長が答弁された。</p> <p>質問内容は， 以下のとおり。</p> <p>(管理課関係)</p> <p>① 教育行政について</p> <p>ア 本町不登校児童生徒数をどのように思うか【町長答弁】</p> <p>イ 本町の不登校対策は十分か【町長答弁】</p> <p>ウ 教育相談や福祉施設との連携， S S W の支援体制， C S の活動等について【教育長答弁】</p> <p>エ 公的な機関が関与した施設を町内に作るべきではないか【教育長答弁】</p> <p>② いじめ問題について</p> <p>ア 本町の現況と対応について【教育長答弁】</p>
<p>教育長</p>	<p>補足ですが， 教育支援センターについてですが， 現在大崎中学校では， 社会福祉士の小山氏に委託し， 不登校対策として校内での支援する場所を校内に開設しておりますが， 学校にも入れない子供たちもあり， 多様な実態もあるので， 学校以外の支援する場所を作り学びの保証をしていく取組みを， 現在管理課が中心となり進めているところです。</p> <p>質疑はございませんか</p> <p>(2) 各学校の教員の休職等の状況はどうか</p>
<p>二見委員</p>	<p>町内の学校で休職している教員はどのくらいいるのか。また， その対応はできているのか。</p>
<p>教育長</p>	<p>現在， 病休・休職している教諭は， 病休をとられている方が小学校で 2 名いらっしゃるが代替の教諭がついております。新聞等でもよく掲載されるが， 現在病休や休職の先生方が全国的に増えている状況であるため， 各学校の校長・教頭先生方には， 各教員が抱える様々な悩みやストレス等について， 風通しのいい相談しやすい体制づくりをお願いしているところです。しかしながら， 昨今の教員不足により， 休職等により教員が欠けた場合の代替教員がなかなか見つからず， その見つかるまで間， 教頭先生等が対応するというような状況もあるところです。</p>

<p>溝口委員</p> <p>教育長</p>	<p>今の質問に関連して、先生方が保護者対応に非常に困ってしまった場合の相談窓口はあるのか。</p> <p>学校の先生方については、一時的には保護者対応は担任が担っていると思いますが、その中で高圧的であったりクレーム的な場合には管理職が一緒に対応し、学校で対応できない場合には教育委員会の指導主事が教育相談という形で対応しております。最近話題にもなっている法的に対応しなければならない事案の場合には、県から弁護士が派遣されるスクールロイヤー制度を活用することとしております。</p> <p>他にございませんか。</p>
<p>9</p>	<p>翌月の行事等</p>
<p>管理課長</p>	<p>1月4日から1月31日までの行事を資料に基づき報告</p>
<p>10</p>	<p>閉会</p>
<p>教育長</p>	<p>以上で、12月定例会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>